

市民活動団体提案協働事業 審査結果

事業名	審査項目								合計
	1 (A)	1 (B)	2	3 (A)	3 (B)	4	5 (A)	5 (B)	
	公益性	課題の解決	効果・成果	役割分担	相乗効果	先駆性 専門性 柔軟性等	適正な予算	実現性	
1 小学生へのパソコン教育 特定非営利活動法人 鎌倉シチズンネット	2.7	2.6	2.4	2.6	2.6	2.3	2.3	2.3	19.8
2 障害者就労支援員(ジョブサポーター)養成・派遣事業 かまくら福祉・教育ネット	3.0	3.6	3.6	3.6	3.3	3.7	3.1	3.6	27.5
3 『地縁の力』による通園・通学支援 特定非営利活動法人 障害者地域作業所・スローライフ	3.3	2.9	2.8	2.3	2.6	2.9	2.6	2.8	22.2

鎌倉市協働事業推進協議会からの講評

1	子どもたちを対象としたパソコン教育の実施は、重要な課題です。しかし、効果測定や評価が難しいとともに、指導要領が変わり総合学習の中で実施することは難しい状況です。教育委員会と連携して、これまでの第二小学校での活動などを参考にクラブ活動の中での実施を検討してください。
2	障害者の就労支援の取り組みは重要な課題です。この事業では、最長3年間の事業となりますが、利用者のニーズの把握も含め、市と先を見据えた協議を行いながら進めてください。
3	制度のはざまを埋める事業であり、地縁の力を活用することも重要です。しかし、事業を実施するには様々な課題があり、基本的な仕組みの検討が必要であると考えています。

市提案協働事業 審査結果

事業名	審査項目						合計
	1	2 (A)	2 (B)	3	4 (A)	4 (B)	
	効果・成果	役割分担	相乗効果	先駆性 専門性 柔軟性等	適正な予算	実現性	
4 認知症の相談事業 かまくら認知症ケア研究会	3.6	3.0	3.0	3.4	3.1	3.4	19.5
5 障害者就労支援・雇用促進普及啓発事業 NPO法人地域生活サポートまいんど	3.3	3.1	3.3	3.1	3.1	3.3	19.2

鎌倉市協働事業推進協議会からの講評

4	認知症に関係する人々の安心な暮らしを支えるため、認知症の相談事業は重要です。さまざまな経験や知識をもとに、この事業をとおして、ご本人やご家族の悩みなどの軽減を図っていただきたいと考えています。
5	障害者の就労は、なかなか促進されず難しい状況です。普及啓発事業により少しでも障害者の就労が進むように取り組んでいただきたいと考えています。市と十分協議を行い、次につながるような事業に育てていただきたいと考えています。